

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

Y. Morishita
7/9/03
Q 76347
10f/1

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2002年 9月27日

出 願 番 号
Application Number:

特願2002-283086

[ST.10/C]:

[JP2002-283086]

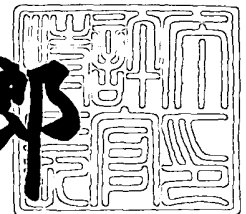
出 願 人
Applicant(s):

エヌイーシーモバイリング株式会社

2003年 6月 2日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2003-3041043

【書類名】 特許願

【整理番号】 13103772

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 19/00

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目 1 6 番 8 号 エヌイーシーモバイリング株式会社内

【氏名】 森下 裕作

【特許出願人】

【識別番号】 390000974

【氏名又は名称】 エヌイーシーモバイリング株式会社

【代理人】

【識別番号】 100077827

【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴木 弘男

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 015440

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 カメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 カメラ付携帯電話機とシール写真印刷販売機とを接続する手段を有し、前記カメラ付携帯電話機で撮影した画像の画像データを前記シール写真印刷販売機に受け渡し、前記シール写真印刷販売機が該受け渡された画像データに基づいてシール写真を作成、出力することを特徴とするカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 2】 前記シール写真印刷販売機が硬貨投入口を有し、前記硬貨投入口に予め定めた額の硬貨が投入されたときに、前記シール写真印刷販売機が該受け渡された画像データに基づいてシール写真を作成、出力することを特徴とする請求項 1 に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 3】 前記シール写真印刷販売機が所定のネットワークに接続され、前記ネットワークを介してメンテナンス制御端末から前記シール写真印刷販売機のメンテナンスが行われることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 4】 前記メンテナンスが、前記シール写真印刷販売機で動作するソフトウェアプログラムのバージョンアップであることを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 5】 前記メンテナンスが、前記シール写真印刷販売機の電源 ON / OFF 設定であることを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 6】 前記メンテナンスが、前記シール写真印刷販売機の故障状況のモニタであることを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 7】 前記シール写真印刷販売機が、予め定めた該ユーザのポイントを消費することによって、該受け渡された画像データに基づいてシール写真を作成、出力することを特徴とする請求項 1 ないし 6 のうちのいずれか 1 項に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 8】 前記シール写真印刷販売機が出力するシール写真の一部に広告を掲載することを特徴とする請求項 1 ないし 7 のうちのいずれか 1 項に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 9】 前記シール写真印刷販売機がタッチパネル画面を有し、前記タッチパネル画面に広告を掲載することを特徴とする請求項 1 ないし 8 のうちのいずれか 1 項に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【請求項 10】 前記画像データを蓄積する画像データストレージ装置をさらに設けたことを特徴とする請求項 1 ないし 9 のうちのいずれか 1 項に記載のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、カメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

最近の携帯電話機の普及は目覚しく、また、その提供する機能も拡充され、通話が可能なだけでなく、画像を撮影することもできるカメラ付携帯電話機も広く普及し始めている。

【0003】

このようなカメラ付携帯電話機では、画像を撮影して画像データを得ることができるが、その画像データを印刷するためのパソコン等の情報処理装置や実際に印刷するためのプリンタ等の画像印刷装置を所有しているユーザは、カメラ付携帯電話機を所有しているユーザの中でも少数に限られるのが現状である。

【0004】

このため、多くのカメラ付携帯電話機のユーザは、せっかく撮影した画像について、その利用範囲は、その画像をメールに添付して送信したり、その画像を携帯電話機のディスプレイで見るくらいがせいぜいであった。

【0005】

一方で、最近ではいわゆるプリクラ（登録商標）と呼ばれるシール写真（シー

ル付写真、写真をシールとして貼ることができるもの)を印刷するプリクラ(登録商標)製作システムが広く普及しており、特許文献1には、インターネットを利用し、プリクラ(登録商標)製作装置から離れた遠隔地からでもプリクラ(登録商標)の製作を行うことができるインターネットプリクラ(登録商標)製作システムが開示されている。

【0006】

【特許文献1】

特開2000-115666号公報(第2頁、図1)

【発明が解決しようとする課題】

上述のように従来は、カメラ付携帯電話機の普及の大きさにもかかわらず、カメラ付携帯電話機のユーザの多くは、撮影した画像を簡単に印刷する手段を有していないのが現状であった。

【0007】

また、特許文献1のように画像を容易に印刷することができるシール写真印刷装置が知られてはいるものの、その利用に関して従来は、特許文献1に記載されているようにシール写真印刷装置の遠隔操作を行うことがせいぜいであった。

【0008】

また、画像データは、メール文章のようなテキストデータと比較してデータ量が多く、カメラ付携帯電話機による撮影画像が増えてくると、小型化が望まれるカメラ付携帯電話機のメモリ容量では記憶、保存しきれなくなってしまうおそれがあるという問題もあった。

【0009】

本発明は上記の点にかんがみてなされたもので、カメラ付携帯電話機を所有しながらも、それによって撮影した画像を容易に印刷する手段を有さないユーザに対して有効的なサービスを提供するカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムを提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】

本発明は上記の目的を達成するために、カメラ付携帯電話機とシール写真印刷

販売機とを接続する手段を有し、前記カメラ付携帯電話機で撮影した画像の画像データを前記シール写真印刷販売機に受け渡し、前記シール写真印刷販売機が該受け渡された画像データに基づいてシール写真を作成、出力することを特徴とする。

【 0 0 1 1 】

本発明は、カメラ付携帯電話機のユーザが料金を支払い、カメラ付携帯電話機で撮影した画像データをシール写真印刷販売機に受け渡し、ユーザはシール写真印刷販売機を操作することによりシール写真を印刷し、出力する無人販売ビジネスのサービスを提供するシステムである。

【 0 0 1 2 】

また、シール写真印刷販売機を利用する際の料金の代わりにポイントを用いることもできる。たとえば、ユーザが他の商品（ポイントシステム提携事業者の商品）を購入したときにそのユーザにポイントを付与し、ユーザは、このようにして自分が貯めたポイントを消費することによってシール写真印刷販売機を利用することができるようにしてもよい。

【 0 0 1 3 】

図 1 を参照して説明すると、ユーザ a はシール写真印刷販売機 2 0 へ規定の料金を硬貨で投入し、カメラ付携帯電話機 1 0 からシール写真印刷販売機 2 0 へデータ送出手段 N 2 を用いて画像データを受け渡す。

【 0 0 1 4 】

ユーザ a は、シール写真印刷販売機 2 0 にて、好みのカット数や落書き（たとえば任意の文字や絵等を手書きする）などシール写真印刷販売機 2 0 が有する機能を操作する。操作が完了した時点でシール写真印刷販売機 2 0 はシール写真を印刷し、出力する。

【 0 0 1 5 】

また、ユーザ a は、カメラ付携帯電話機 1 0 からシール写真印刷販売機 2 0 へ送出した画像データを、シール写真印刷販売機 2 0 からネットワーク N 1 を介して画像データストレージ装置 3 0 へ送出することが可能である。画像データストレージ装置 3 0 へ蓄積されたユーザ a の画像データは、ネットワーク N 1 に接続

された端末 5 0 にて決められた手順に従いユーザ b が閲覧することが可能である。

【 0 0 1 6 】

同様に、ネットワーク N 1 と接続可能な携帯電話機 6 0 にて決められた手順に従いユーザ c が閲覧することも可能である。

【 0 0 1 7 】

また、ネットワーク N 1 に接続されたメンテナンス制御端末 4 0 にて、シール写真印刷販売機 2 0 の故障状態、電源 O N / O F F 設定、内部ソフトウェアのバージョンアップ等をの遠隔操作、制御することが可能である。

【 0 0 1 8 】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。

【 0 0 1 9 】

図 1 は、本発明によるカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムの第 1 の実施の形態のシステム構成を示すブロック図である。

【 0 0 2 0 】

図 1 を参照すると、本実施の形態のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムは、ユーザ a のカメラ付携帯電話機 1 0 と、シール写真印刷販売機 2 0 と、画像データストレージ装置 3 0 と、ユーザ b の端末 5 0 と、ユーザ c の携帯電話機 6 0 と、ネットワーク N 1 とを有して構成されている。

【 0 0 2 1 】

カメラ付携帯電話機 1 0 は、シール写真印刷販売機 2 0 へ画像データを送出する手段であるデータ送出手段 N 2 を有する。このデータ送出手段 N 2 としては、赤外線通信 (I r D A) や B l u e T o o t h のようなワイヤレス通信のほか、メモリースティックや S D カード等の記憶媒体によるものと、携帯電話通信事業者が定めたシリアル信号によるケーブル接続があり得る。

【 0 0 2 2 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、カメラ付携帯電話機 1 0 からの画像データを受信する手段として、赤外線通信 (I r D A) や B l u e T o o t h のようなワイ

ヤレス通信のほか、メモリースティックやSDカード等の記憶媒体によるものと、携帯電話通信事業者が定めたシリアル信号によるケーブル接続する手段を有する。

【0023】

また、シール写真印刷販売機20は、ユーザaが好みの画像をトリミングする機能と、画像に落書きをする機能と、シール写真を分割する機能と、それらをユーザが操作するためのタッチパネルと、シール写真を印刷・出力する機能と、ユーザが料金を投入する料金収納装置と、ネットワークN1に接続する機能とを有して構成される。

【0024】

画像データストレージ装置30は、ワークステーション・サーバ等の情報処理装置によって構成される。そしてネットワークN1を介して送られてきたユーザの画像データをユーザ毎に管理、蓄積する機能と、蓄積された論理的場所をユーザに通知する機能とを有する。また、ユーザから画像のダウンロード要求があれば随時対応する。

【0025】

また、画像データストレージ装置30のメンテナンスは、メンテナンス制御端末40からネットワークN1を介して行うことが可能である。このメンテナンス制御端末40は、ワークステーション・サーバ等の情報処理装置である。

【0026】

またメンテナンス制御端末40は、ネットワークN1を介して、シール写真印刷販売機20における、印刷枚数、売上計算、故障状態監視、電源ON/OFF設定、内部ソフトウェアのバージョンアップ等の遠隔制御を行うことができる。

【0027】

さらにメンテナンス制御端末40は、ネットワークN1を介して、画像データストレージ装置30における、ユーザの画像データの蓄積および管理、故障状態監視、電源ON/OFF設定、内部ソフトウェアのバージョンアップ等の遠隔制御を行うことができる。

【0028】

端末 5 0 は、ネットワーク N 1 に接続されたパーソナルコンピュータまたは PDA（パーソナルデータアシスタンス）等の情報処理装置である。

【 0 0 2 9 】

この端末 5 0 は、ユーザ b が定められた手順を行うことによりネットワーク N 1 を介して画像データストレージ装置 3 0 にアクセスすることができ、画像データストレージ装置 3 0 に蓄積されている画像データたとえばユーザ a の画像データをダウンロードすることが可能である。

【 0 0 3 0 】

携帯電話機 6 0 は、ネットワーク N 1 に接続されたディスプレイ付携帯電話機である。

【 0 0 3 1 】

この携帯電話機 6 0 は、ユーザ c が定められた手順を行うことによりネットワーク N 1 を介して画像データストレージ装置 3 0 にアクセスすることができ、画像データストレージ装置 3 0 に蓄積されている画像データたとえばユーザ a の画像データをダウンロードすることが可能である。

【 0 0 3 2 】

ネットワーク N 1 は、インターネットの通信プロトコルを有した通信回線であり、シール写真印刷販売機 2 0 と、カメラ付携帯電話機 1 0 とパーソナルデータアシスト等の端末 5 0 と、携帯電話機 6 0 等の無線通信を行うものについては携帯電話等の無線通信事業者の通信回線と、画像データストレージ装置 3 0 とメンテナンス端末 4 0 等の有線回線の全てを包括するものとする。

【 0 0 3 3 】

次に、図 1 に示した本発明の第 1 の実施の形態の動作について詳しく説明する。

【 0 0 3 4 】

図 2 は、図 1 に示した本発明の第 1 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

【 0 0 3 5 】

また、図 1 0 は、図 1 に示したシール写真印刷販売機 2 0 の構成を示す概略図

である。

【 0 0 3 6 】

図 2 を参照すると、カメラ付携帯電話機 1 0 を操作するユーザ a は、シール写真印刷販売機 2 0 の前で本サービスを受けるための料金に相当する金額を硬貨にてシール写真印刷販売機 2 0 の硬貨投入口（図 1 0 参照）に投入する（ステップ A 1 ）。

【 0 0 3 7 】

規定の料金に当たる硬貨が投入されるとシール写真印刷販売機 2 0 は、タッチパネル画面（図 1 0 参照）にサービスが起動した旨と操作手順等を表示する（A 2 ）。ユーザ a は、このタッチパネル画面の表示内容を参照し、操作を開始する（ステップ A 3 ）。

【 0 0 3 8 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、カメラ付携帯電話機 1 0 をシール写真印刷販売機 2 0 に接続してカメラ付携帯電話機 1 0 からシール写真印刷販売機 2 0 に対して画像データを送出する操作、指示をタッチパネル画面に表示するが、このとき、画像データの送出手法について、赤外線通信（I r D A）や B l u e T o o t h のようなワイヤレス通信のほか、メモリースティックや S D カード等の記憶媒体によるものと、携帯電話通信事業者が定めたシリアル信号によるケーブル接続のいずれかの手段を、ユーザが選択するメニューを表示する（ステップ A 4 ）。

【 0 0 3 9 】

ユーザ a は、画像データ送出手段 N 2 を、シール写真印刷販売機 2 0 のタッチパネル画面にて選択する（ステップ A 5 ）。シール写真印刷販売機 2 0 はこれを受け、ユーザ a によって選択された画像データ送出手段 N 2 でスタンバイする（ステップ A 6 ）。

【 0 0 4 0 】

続いてカメラ付携帯電話機 1 0 から画像データを送出する（ステップ A 7 ）。このとき、画像データ送出手段 N 2 としてメモリースティック、S D カード等の記憶媒体によるものが選択された場合には、ユーザ a がその記憶媒体をシール写真印刷販売機 2 0 の記憶媒体挿入口（図 1 0 参照）に挿入する。

【 0 0 4 1 】

シール写真印刷販売機 2 0 は画像データ受け取ると、ユーザ a が画像をトリミングしたり、落書きを書いたりできるように、サービスメニューをタッチパネル画面に表示する（ステップ A 8）。

【 0 0 4 2 】

ユーザ a はタッチパネル画面に表示されたサービスメニューに従い、好みのトリミング、画面分割、落書き等の操作を行い、最後にタッチパネル画面に表示された確定ボタンを押下する（ステップ A 9）。

【 0 0 4 3 】

シール写真印刷販売機 2 0 はユーザ a が操作したメニューに従い、画像データの加工およびその画像データに基づいて印刷を行い、シール写真の作成を行う（ステップ A 1 0）。

【 0 0 4 4 】

シール写真印刷販売機 2 0 はシール写真の作成が完了すると、シール写真を出力してサービスを完了する（ステップ A 1 1）。

【 0 0 4 5 】

次に、図 1、図 3、および図 1 0 を参照して、図 2 とは別の動作について詳しく説明する。

【 0 0 4 6 】

図 3 は、図 1 に示した本発明の第 1 の実施の形態の、図 2 とは別の動作のフローチャートを示す図である。

【 0 0 4 7 】

ステップ B 1 からステップ B 8 までは、図 2 に示したステップ A 1 からステップ A 8 までと同様になるので、詳しい説明は割愛する。

【 0 0 4 8 】

ユーザ a は、ステップ B 8 においてタッチパネル画面に表示されたサービスメニューにてオプションを選択することにより、画像データを画像データストレージ装置 3 0 へ登録することが可能である。

【 0 0 4 9 】

画像データを画像データストレージ装置 3 0 へ登録することにより、画像データストレージ装置 3 0 は当該画像データをある一定期間保存する。

【 0 0 5 0 】

ユーザ a は画像データに対し、好みのトリミング、画面分割、落書き等シール作成に関する一連の操作を終了後、オプション選択により、画像データを画像データストレージ装置 3 0 へ登録する操作を行う。登録操作はユーザ a が所有するカメラ付携帯電話機 1 0 の電子メールアドレスを入力することとし、登録に関する一連の操作を終了後、タッチパネル画面に表示されている確定ボタンを押下する（ステップ B 9）。

【 0 0 5 1 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、シール写真のプリント出力の準備と、画像データストレージ装置 3 0 へ登録するための準備状態に入る（ステップ B 1 0）。

【 0 0 5 2 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、シール写真のプリント出力作業と画像データストレージ装置 3 0 へ登録する作業を平行して行う。ここでシール写真プリント出力までの動作（ステップ B 1 1、ステップ B 1 2）については、図 2 に示したフローチャートと同様になるので詳しい説明は割愛する。

【 0 0 5 3 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、当該画像データを画像データストレージ装置 3 0 へネットワーク N 1 を介して送出する（ステップ B 1 3）。

【 0 0 5 4 】

画像データストレージ装置 3 0 は、シール写真印刷販売機 2 0 から受信した当該画像データをサーバに格納し、ユーザ a が画像データストレージ装置 3 0 へネットワーク N 1 を介してアクセスし、当該画像データの削除等、画像データストレージ装置 3 0 が提供する様々なサービスを受けられるための、ユーザ a 固有の ID およびパスワードを発行する（ステップ B 1 4）。

【 0 0 5 5 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、当該画像データをサーバに格納した論理的場所とステップ B 1 4 で発行した ID およびパスワードのデータを電子メールでカメ

ラ付携帯電話機 1 0 へ送信する（ステップ B 1 5）。

【 0 0 5 6 】

その後、画像データストレージ装置 3 0 は、ユーザ a の画像データが画像データストレージ装置 3 0 のサーバ上に格納されたことと、ID、パスワードが発行されたことと、サーバに格納した論理的場所と、ステップ B 1 4 で発行した ID およびパスワードの情報を電子メールでカメラ付携帯電話機 1 0 へ送信したことが完了したことを、登録完了通知としてネットワーク N 1 を介してシール写真印刷販売機 2 0 へ送出する（ステップ B 1 6）。

【 0 0 5 7 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、ステップ B 1 6 で送出された登録完了通知を受信すると、タッチパネル画面に当該画像データをサーバに格納し、ユーザ a が画像データストレージ装置 3 0 へネットワーク N 1 を介してアクセスし当該画像データの削除等、画像データストレージ装置 3 0 が提供する様々なサービスを受けられるための、ユーザ a 固有の ID およびパスワードを発行し、その情報を電子メールでカメラ付携帯電話機 1 0 へ送信したことを、タッチパネル画面にて案内表示する（ステップ B 1 7）。

【 0 0 5 8 】

次に、図 1、図 4、および図 1 0 を参照して、図 2 および図 3 とは別の動作について詳しく説明する。

【 0 0 5 9 】

図 4 は、図 1 に示した本発明の第 1 の実施の形態の、図 2 および図 3 とは別の動作のフローチャートを示す図である。

【 0 0 6 0 】

ここでは、ユーザ a が、画像データストレージ装置 3 0 に保管しているユーザ a の画像を、ユーザ b およびユーザ c に見てもらう際の動作について説明する。

【 0 0 6 1 】

ユーザ a は、カメラ付携帯電話機 1 0 にて画像データが格納された場所の情報を、ユーザ b のパソコン等端末 5 0 およびユーザ c の携帯電話機 6 0 にネットワーク N 1 を介して電子メールで送信する（ステップ C 1）。

【 0 0 6 2 】

パソコン等端末 5 0 および携帯電話機 6 0 はネットワーク N 1 を介してカメラ付携帯電話機 1 0 より送信された電子メールを受信する（ステップ C 2）。

【 0 0 6 3 】

ユーザ b およびユーザ c は、パソコン等端末 5 0 および携帯電話機 6 0 にてカメラ付携帯電話機 1 0 から送信された電子メールを開封し、その電子メールに記載されている情報に基づき、予め決められた手順でユーザ a の画像データが格納された場所にネットワーク N 1 を介してアクセスする（ステップ C 3）。

【 0 0 6 4 】

画像データストレージ装置 3 0 は、パソコン等端末 5 0 および携帯電話機 6 0 からのアクセスに対して、正当な手順でのアクセスであるか認証を行う（ステップ C 4）。

【 0 0 6 5 】

このステップ C 4 の認証が通れば、画像データストレージ装置 3 0 は、パソコン等端末 5 0 および携帯電話機 6 0 へ画像データを送出する（ステップ C 5）。

【 0 0 6 6 】

パソコン等端末 5 0 および携帯電話機 6 0 は画像データストレージ装置 3 0 から送られてきた画像データを画面に表示する（ステップ C 6）。

【 0 0 6 7 】

次に、本発明によるカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムの第 2 の実施の形態について説明する。

【 0 0 6 8 】

この第 2 の実施の形態では、本発明のサービスの利用形態の一つとして企業との連携によるポイントサービスを利用する例について説明する。

【 0 0 6 9 】

図 5 は、本発明によるカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムの第 2 の実施の形態のシステム構成を示すブロック図である。

【 0 0 7 0 】

図 5 を参照すると、第 2 の実施の形態のカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷

システムは、ユーザ a のカメラ付携帯電話機 1 0 と、シール写真印刷販売機 2 0 と、ポイントシステム提携事業者端末 8 8 と、サービス運営元締め会社端末 1 1 と、ネットワーク N 1 とを有して構成されている。

【 0 0 7 1 】

図 5 において、サービス運営元締め会社端末 1 1 およびポイントシステム提携事業者端末 8 8 は、ネットワーク N 1 に接続されたワークステーション・サーバ等の情報処理装置である。

【 0 0 7 2 】

図 6 は、図 5 に示した本発明の第 2 の実施の形態におけるポイントの流れを示すポイント利用相関図である。

【 0 0 7 3 】

図 6 に示すように、この第 2 の実施の形態において、ポイントのやり取りには、サービス運営元締め会社 1 と、ポイントシステム提携事業者 8 と、ユーザ a 1 0 0 0 と、シール写真印刷販売機 2 0 とが関連する。

【 0 0 7 4 】

まず、ユーザ a がポイントを利用して本サービス（カメラ付携帯電話機 1 0 から画像データをシール写真印刷販売機 2 0 に送信し、シール写真印刷販売機 2 0 によってシール写真を作成する）を利用するケースについて説明する。

【 0 0 7 5 】

図 7 は、図 5 に示した本発明の第 2 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図であり、ポイント消費して本サービスを利用する場合の図である。

【 0 0 7 6 】

ユーザ a は、本サービスのポイント提携事業者 8、例として携帯電話販売事業者等が提供する商品を購入する（ステップ D 1）。ポイント提携事業者端末 8 8 はユーザ a 固有のポイントを、たとえば商品の購入金額に応じたポイント数で発行し、ユーザ a のポイント情報 7 0 0 をネットワーク N 1 を介してサービス運営元締め会社端末 1 1 へ送出する（ステップ D 2）。

【 0 0 7 7 】

サービス運営元締め会社端末 1 1 は、ポイント提携事業者端末 8 8 より送られ

てきたユーザ a のポイント情報 7 0 0 により、サービス運営元締め会社端末 1 1 のデータベース上にあるユーザ a のポイントレコードにポイントを追加し、データベースを更新する（ステップ D 3）。

【 0 0 7 8 】

ユーザ a は、本サービスを利用可能なポイント数を有していれば、シール写真印刷販売機 2 0 にユーザ a の有するカメラ付携帯電話機 1 0 を接続し、図 6 に示すポイント 2 0 0 を消費してサービスを利用する（ステップ D 4）。

【 0 0 7 9 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、ユーザ a が利用したサービスのポイント使用数情報 4 0 0 をネットワーク N 1 を介してサービス運営元締め会社端末 1 1 へ送出する（ステップ D 5）。

【 0 0 8 0 】

サービス運営元締め会社端末 1 1 は、シール写真印刷販売機 2 0 から送られてきたユーザ a のポイント使用情報 4 0 0 により、サービス運営元締め会社端末 1 1 のデータベース上にあるユーザ a のポイントレコードのポイントを減算し、データベースを更新する（ステップ D 6）。

【 0 0 8 1 】

図 8 は、図 5 に示した本発明の第 2 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図であり、現金または携帯電話会員制キャッシュレスシステムを用いて本サービスを利用する場合の図である。

【 0 0 8 2 】

この場合、ユーザはシール写真印刷販売機 2 0 の本サービスを利用することによってポイントを得る。

【 0 0 8 3 】

ユーザ a は、本サービスを現金 1 0 0 または携帯電話会員制キャッシュレスシステム 3 0 0 により利用する（ステップ E 1）。

【 0 0 8 4 】

シール写真印刷販売機 2 0 は、ユーザ a の利用に応じたポイント数を発行し、ポイント発行情報 4 5 0 をネットワーク N 1 を介してサービス運営元締め会社端

末 1 1 へ送出する（ステップ E 2）。

【 0 0 8 5 】

サービス運営元締め会社端末 1 1 は、ポイント発行情報 4 5 0 によってサービス運営元締め会社端末 1 1 のデータベース上にあるユーザ a のポイントレコードにポイントを追加し、データベースを更新する（ステップ E 3）。

【 0 0 8 6 】

ユーザ a は、自分のポイント数をネットワーク N 1 を介してカメラ付携帯電話機 1 0 からサービス運営元締め会社端末 1 1 へ問い合わせを行い、ポイント数の通知 5 0 0 を受け、クーポン券に引き換え可能なポイント数に達していればクーポン券引き換えを選択する（ステップ E 4）。

【 0 0 8 7 】

サービス運営元締め会社端末 1 1 は、ユーザ a から要求のあったクーポン券への引き換えを行い、クーポン券データ 8 0 0 をカメラ付携帯電話機 1 0 に送出する（ステップ E 5）。

【 0 0 8 8 】

ユーザ a は、サービス運営元締め会社端末 1 1 より送られてきたクーポン券で、ポイントシステム提携事業者 8 が提供する商品を購入する（ステップ E 6、ステップ E 7）。

【 0 0 8 9 】

また、クーポン券を発行した場合には、サービス運営元締め会社端末 1 1 は、サービス運営元締め会社端末 1 1 のデータベース上にあるユーザ a のポイントレコードのポイントを減算し、データベースを更新する（ステップ E 8）。

【 0 0 9 0 】

図 9 は、本発明によるカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムを用いた事業形態の一例を示すブロック図である。

【 0 0 9 1 】

この例では、サービス運営元締め会社 1 と、シール写真印刷販売機 2 0 の所有者であるロケーションオーナー 2 と、シール写真印刷販売機 2 0 が使用する消耗品たとえば印刷用紙を供給したり、ユーザのシール写真印刷販売機 2 0 に対する

クレームを受付けるサプライ・クレーム対応会社 3 と、シール写真印刷販売機 2 0 に投入された現金を回収する料金回収業者 4 と、シール写真印刷販売機 2 0 のリースを受け持つリース会社 5 と、シール写真印刷販売機 2 0 を製造する装置製造会社 6 と、シール写真印刷販売機 2 0 の設置、保守等を受け持つ装置設置・保守会社 7 と、ポイントシステム提携事業者 8 と、携帯電話会員制キャッシュレスシステム運営団体 9 と、シール写真印刷販売機 2 0 によって作成するシール写真の片隅、シール写真の裏面またはシール写真印刷販売機 2 0 のタッチパネル画面等に広告主に依頼された広告を掲載するための仲介を行う広告エージェント 1 0 とによってシステムによる事業展開が行われる。

【 0 0 9 2 】

この例において、広告エージェント 1 0 は、図示しない広告主からの依頼でシール写真印刷販売機 2 0 によって作成するシール写真、印画紙の片隅、シール写真、印画紙の裏面または、シール写真印刷販売機 2 0 のタッチパネル画面等に広告を掲載することができる。このとき広告エージェント 1 0 は広告主から得た広告料のたとえば数パーセント（広告料 2 2 0）をサービス運営元締め会社 1 に支払う。

【 0 0 9 3 】

また、シール写真印刷販売機 2 0 のタッチパネル画面における広告としては、ネットワーク N 1 を介して動画を流すこともでき、広告内容はたとえばサービス運営元締め会社端末 1 1 からネットワーク N 1 を介して任意に変更することができるし、予めプログラミングした手順にしたがって自動モードで変更することもできる。

【 0 0 9 4 】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、カメラ付携帯電話機を所有しながらも、それによって撮影した画像を容易に印刷する手段を有さないユーザに対して有効的なサービスを提供するカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムを提供することができる。

【 0 0 9 5 】

また、本発明によれば、カメラ付携帯電話機で撮影した画像を手軽にプリントアウトすることができ、しかもシール付のような遊びの要素があるサービスを提供することにより、さらに携帯電話市場の活性化を図ることが可能である。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明によるカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムの第 1 の実施の形態のシステム構成を示すブロック図である。

【図 2】

図 1 に示した本発明の第 1 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

【図 3】

図 1 に示した本発明の第 1 の実施の形態の、図 2 とは別の動作のフローチャートを示す図である。

【図 4】

図 1 に示した本発明の第 1 の実施の形態の、図 2 および図 3 とは別の動作のフローチャートを示す図である。

【図 5】

本発明によるカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムの第 2 の実施の形態のシステム構成を示すブロック図である。

【図 6】

図 5 に示した本発明の第 2 の実施の形態におけるポイントの流れを示すポイント利用相関図である。

【図 7】

図 5 に示した本発明の第 2 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図であり、ポイントを消費して本サービスを利用する場合の図である。

【図 8】

図 5 に示した本発明の第 2 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図であり、現金または携帯電話会員制キャッシュレスシステムを用いて本サービスを利用する場合の図である。

【図 9】

本発明によるカメラ付携帯電話機を用いた画像印刷システムを用いた事業形態の一例を示すブロック図である。

【図 1 0】

図 1 に示したシール写真印刷販売機 2 0 の構成を示す概略図である。

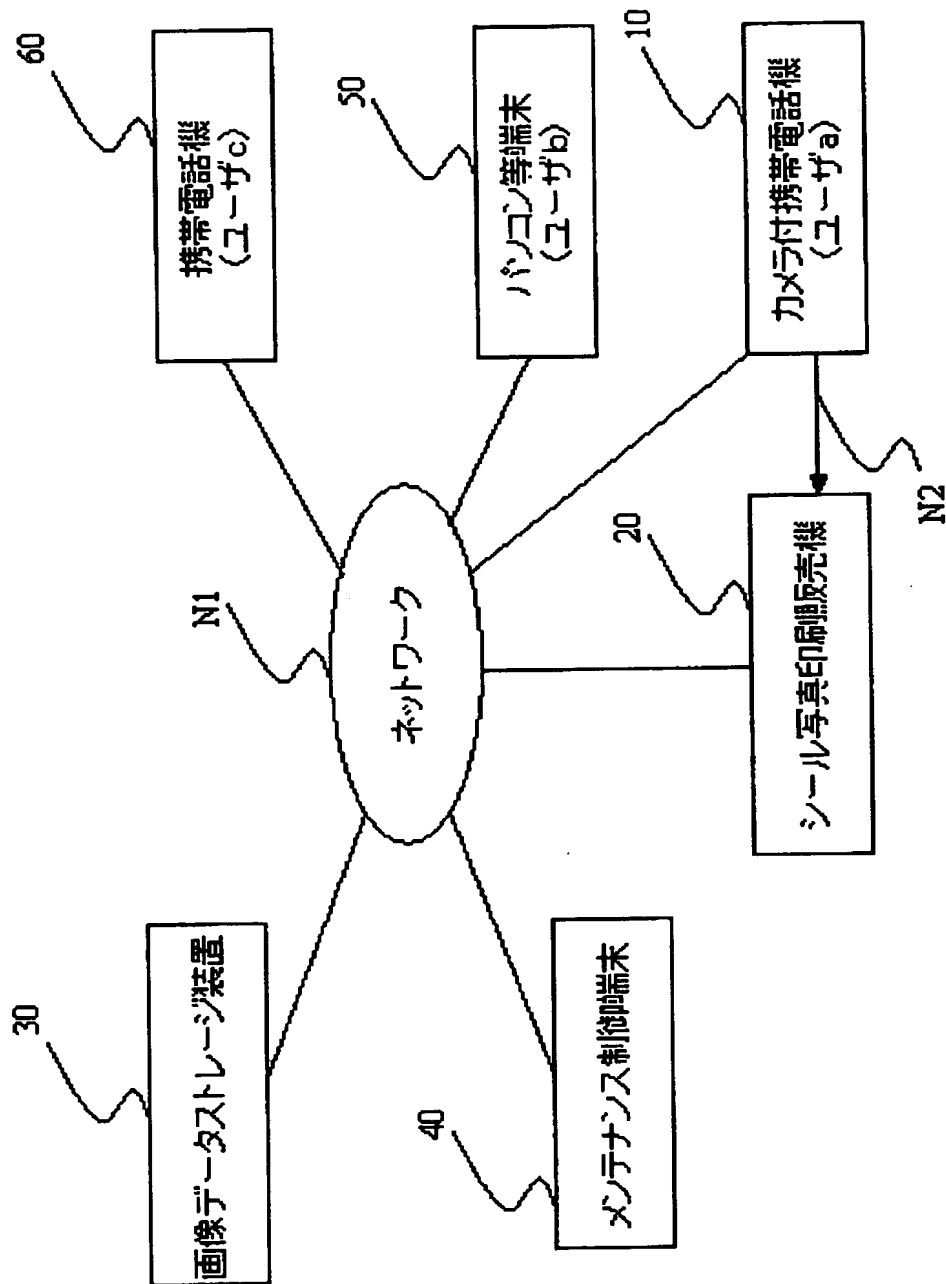
【符号の説明】

- 1 0 カメラ付携帯電話機
- 2 0 シール写真印刷販売機
- 3 0 画像データストレージ装置
- 4 0 メンテナンス制御端末
- 5 0 端末
- 6 0 携帯電話機
- N 1 ネットワーク
- N 2 データ送出手段
- 1 1 サービス運営元締め会社端末
- 8 8 ポイントシステム提携事業者端末

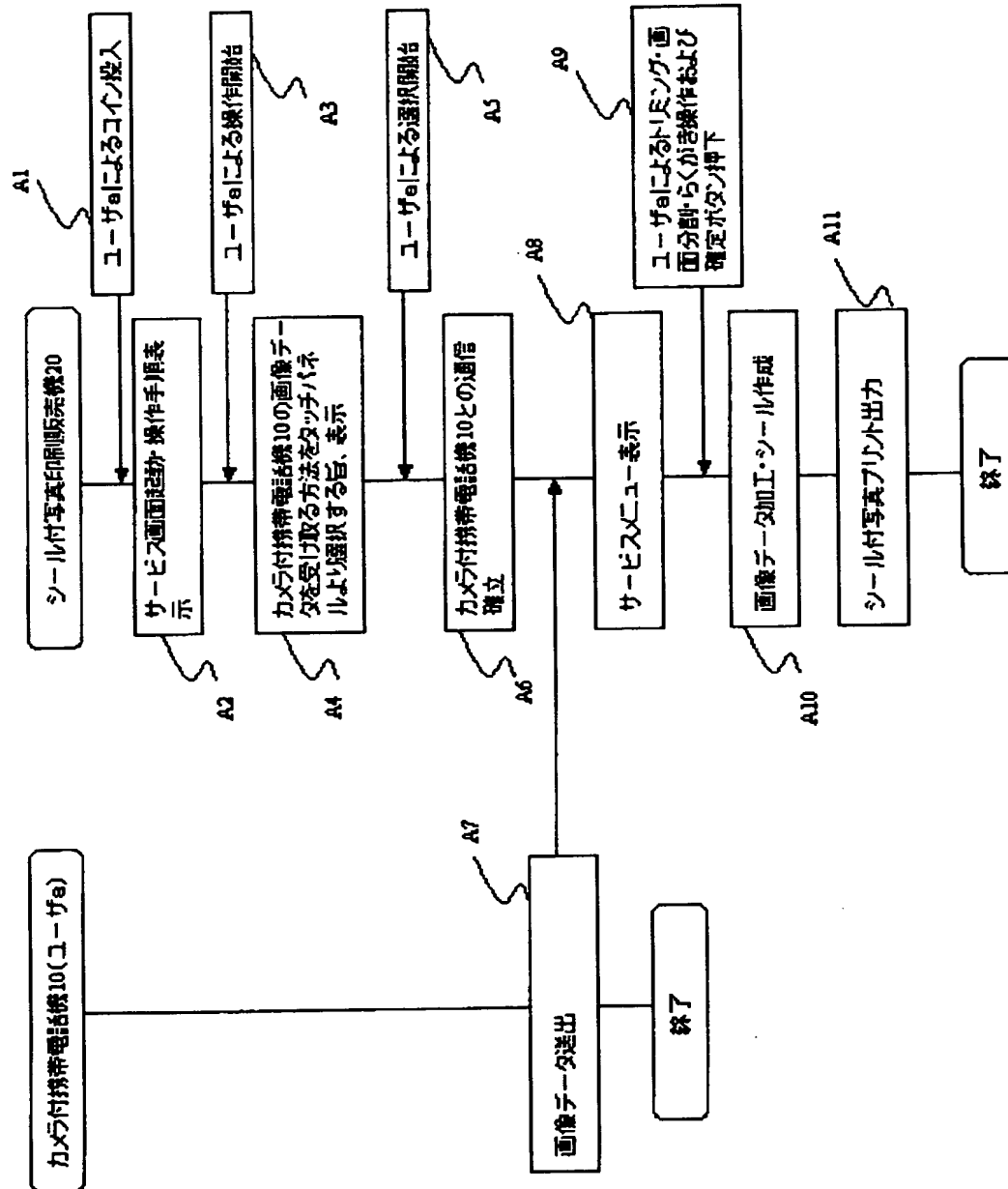
【書類名】

図面

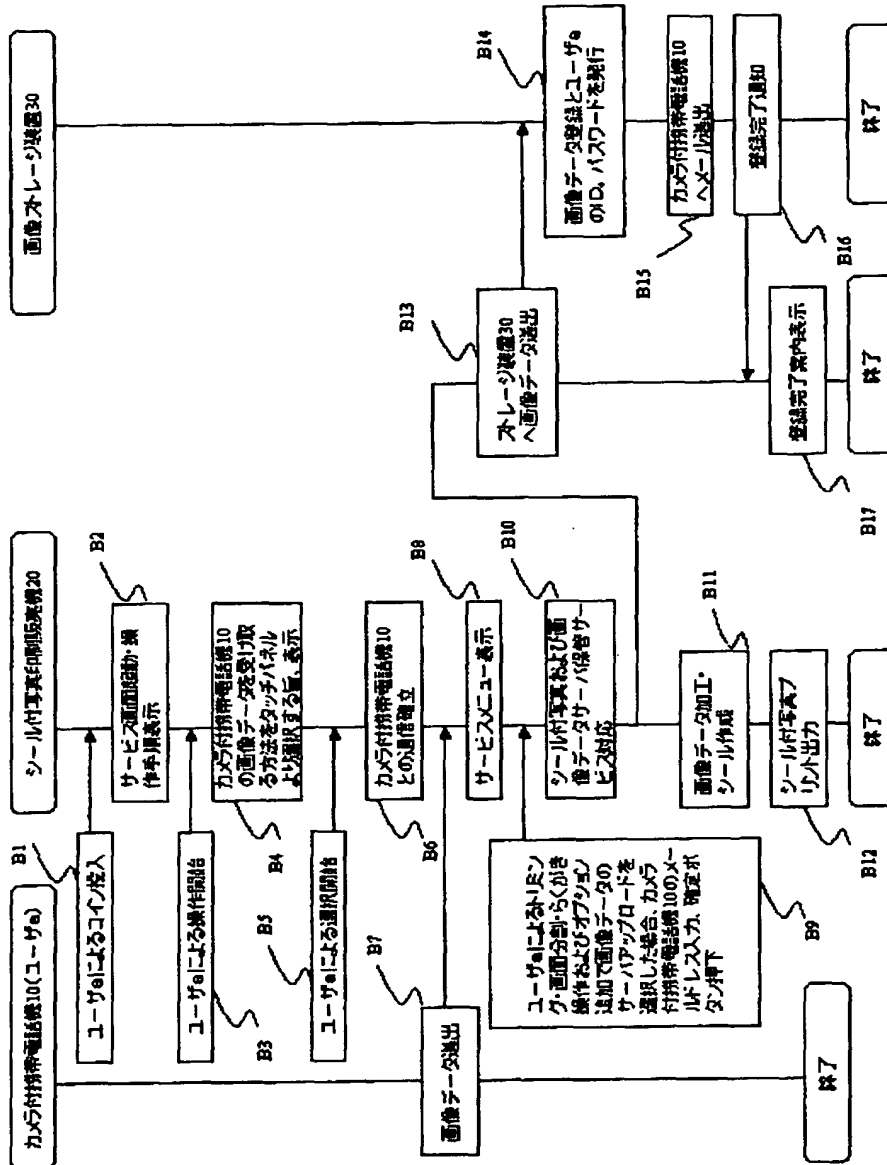
【図 1】



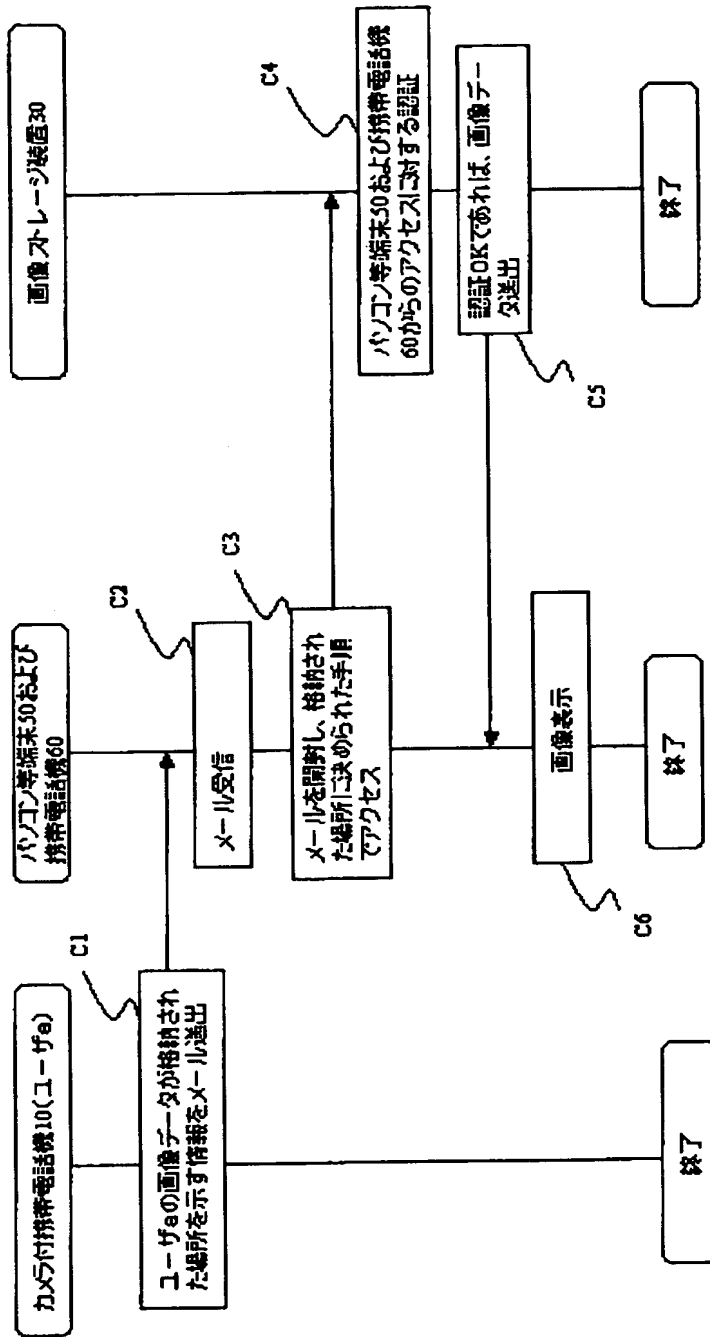
【図2】



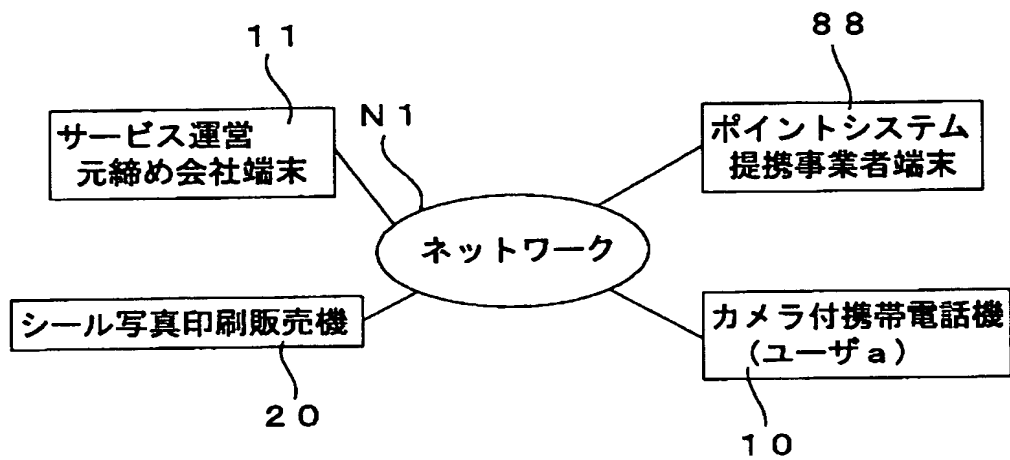
【図3】



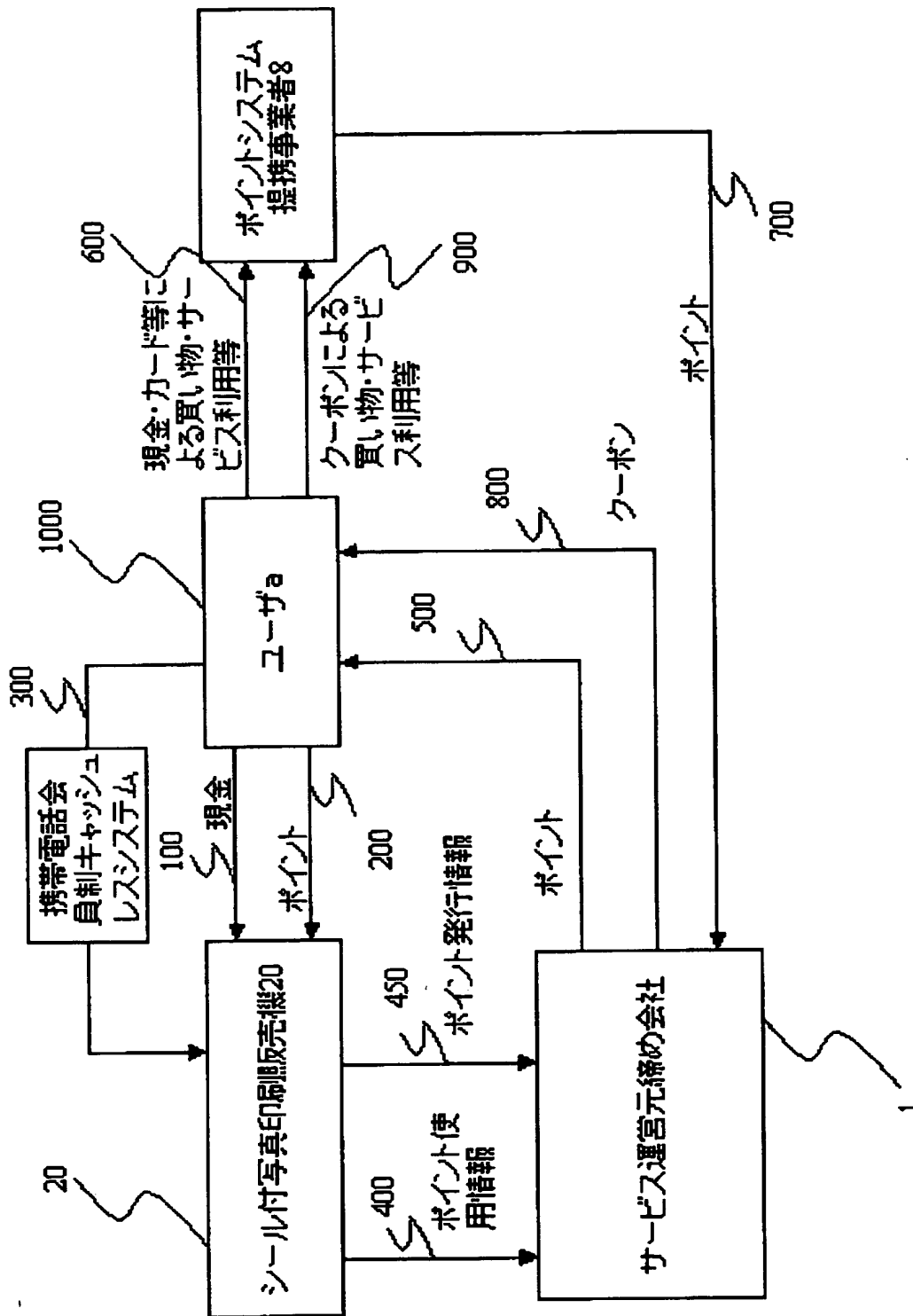
【図4】



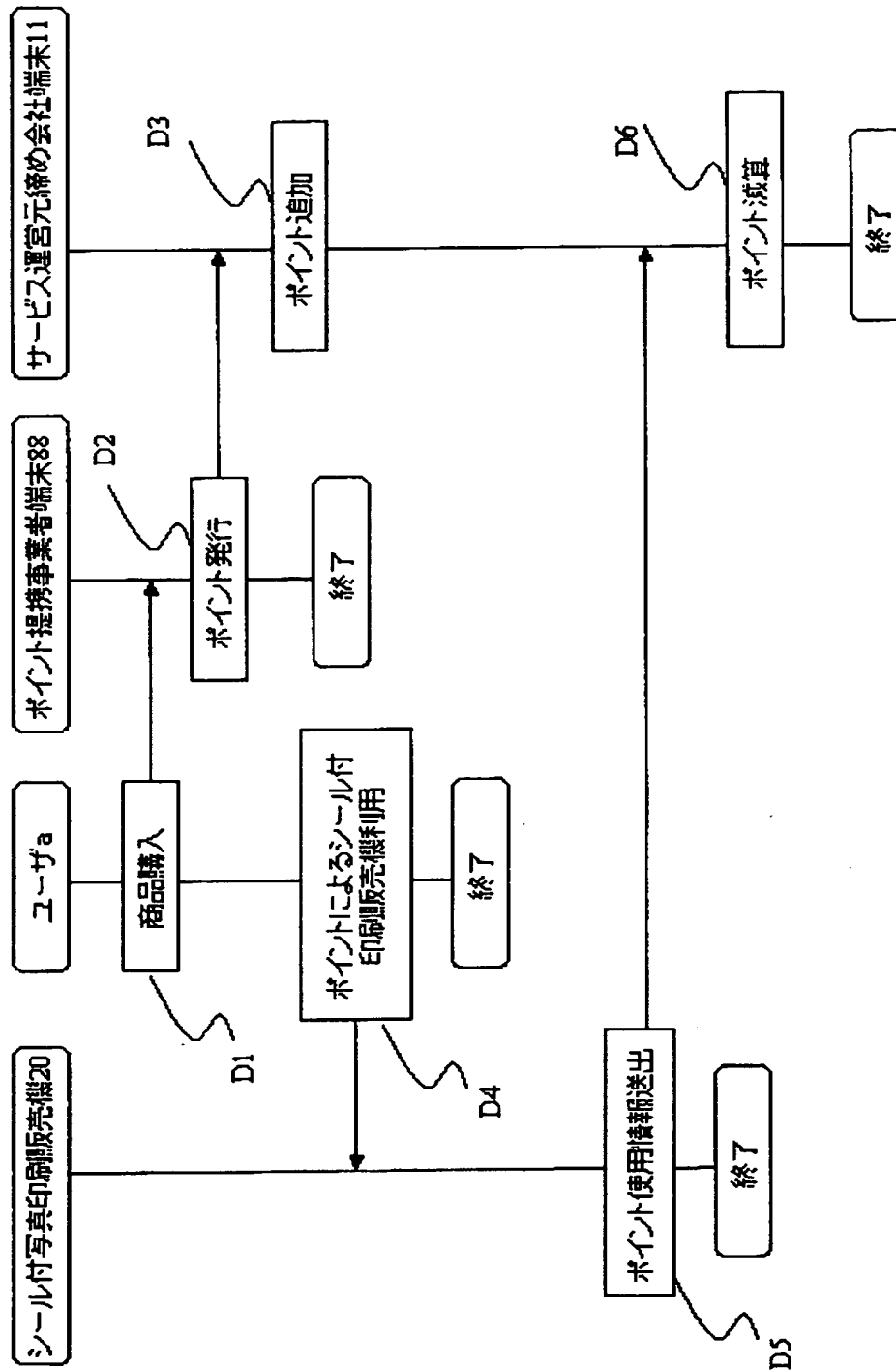
【図 5】



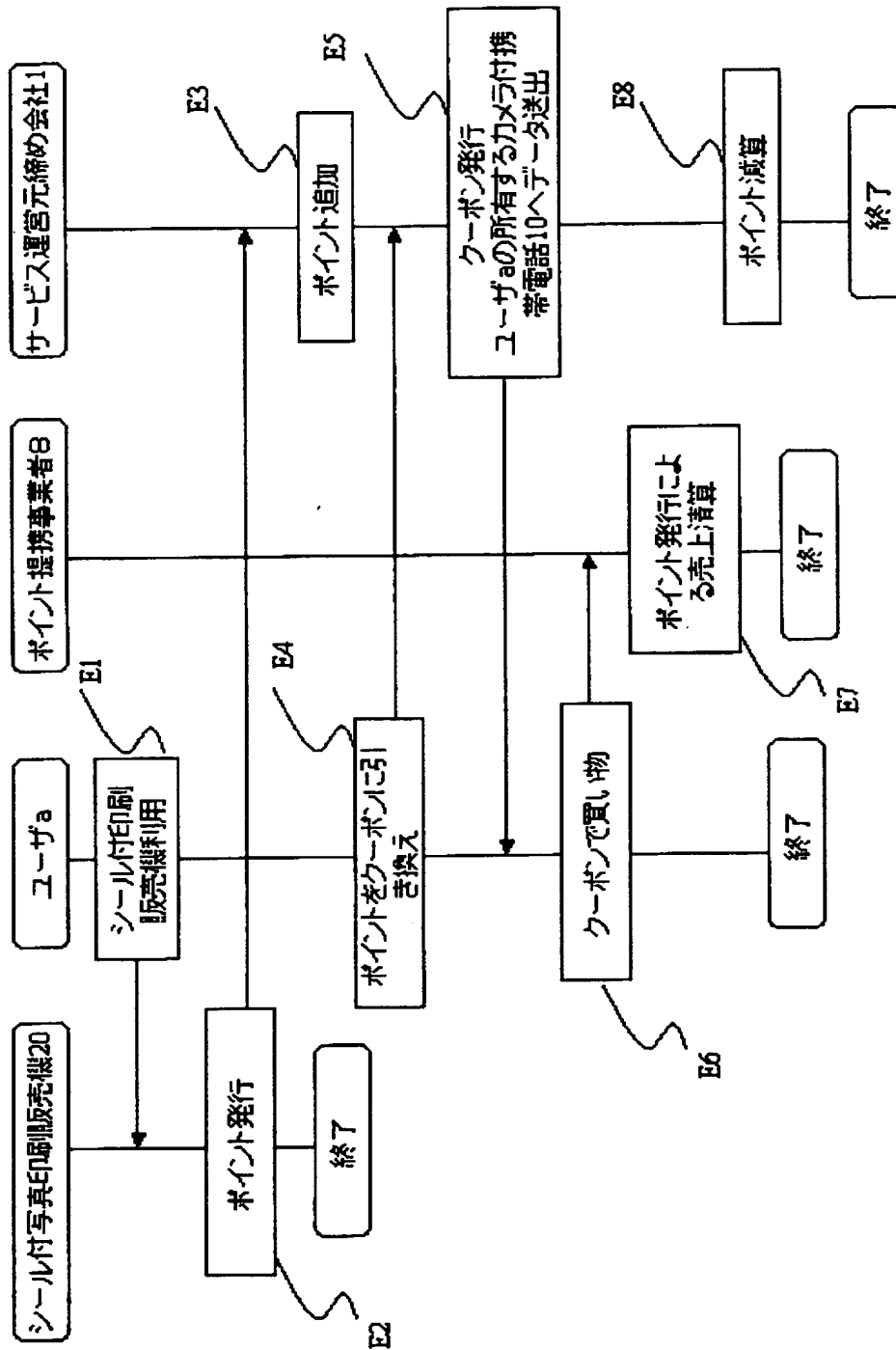
【図6】



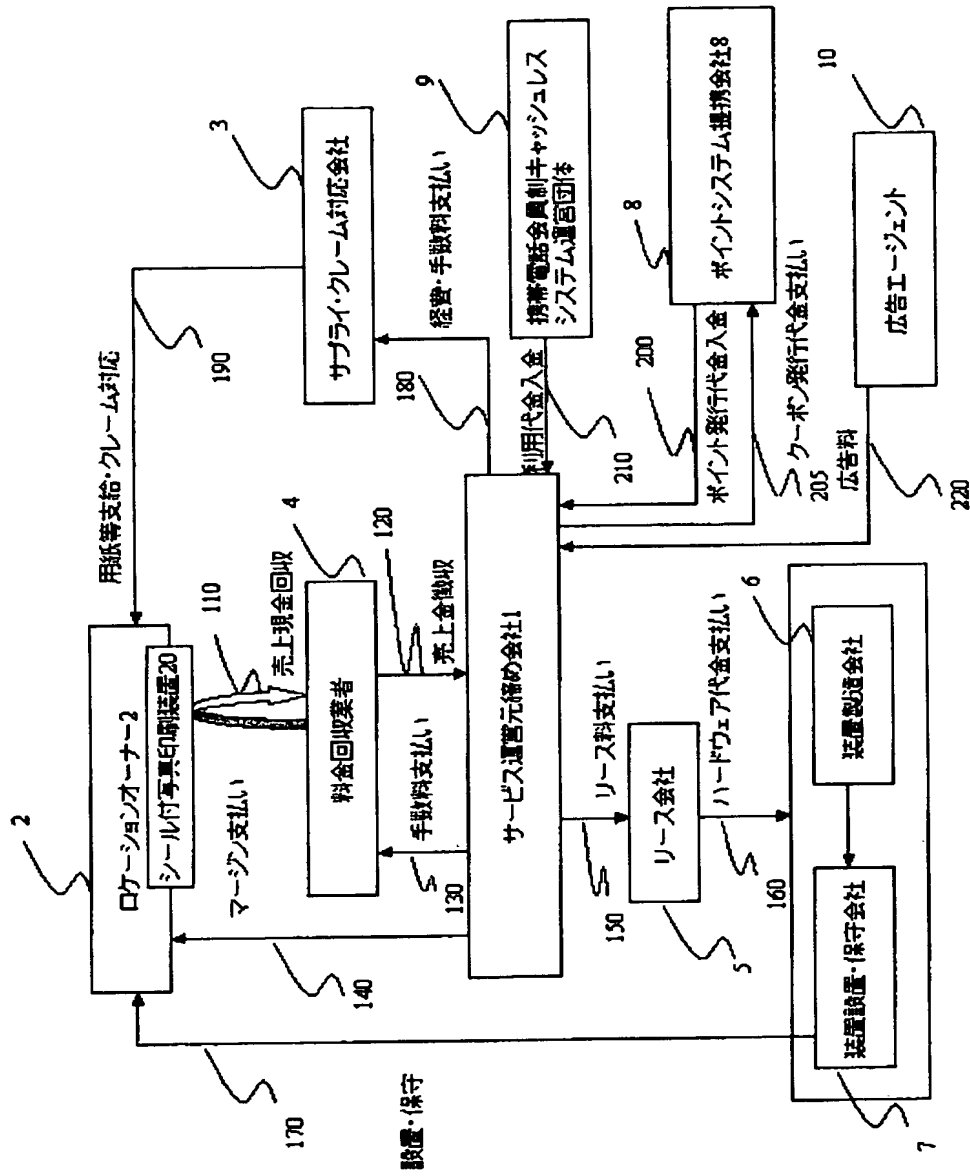
【図 7】



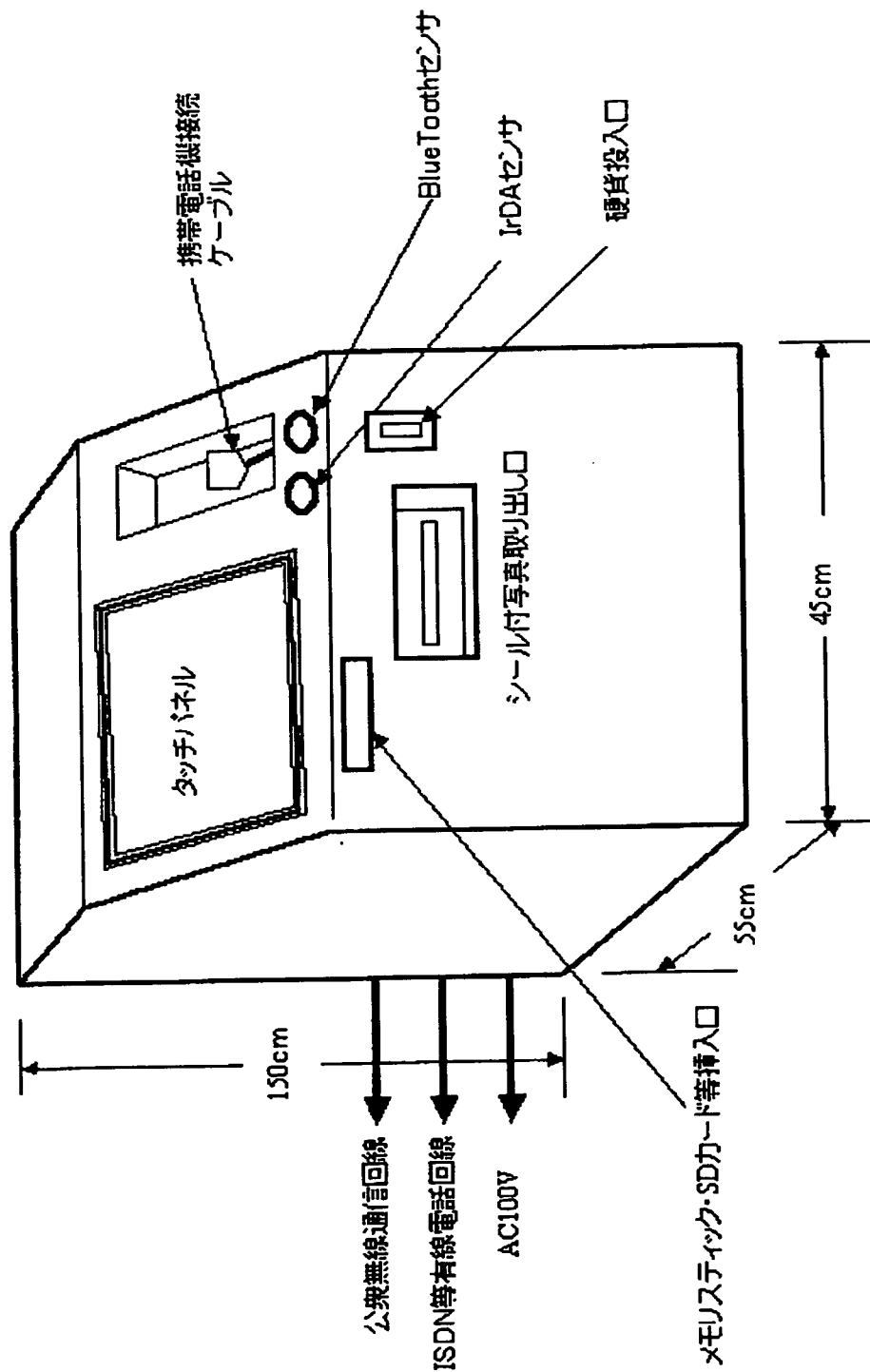
【図8】



【図9】



【図10】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 カメラ付携帯電話機を所有しながらも、それによって撮影した画像を容易に印刷する手段を有さないユーザに対して有効的なサービスを提供することである。

【解決手段】 カメラ付携帯電話機 1 0 とシール写真印刷販売機 2 0 とを接続する手段 N 2 を有し、カメラ付携帯電話機 1 0 で撮影した画像の画像データをシール写真印刷販売機 2 0 に受け渡し、シール写真印刷販売機がこの受け渡された画像データに基づいてシール写真を作成、出力することを特徴とする。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2002-283086
受付番号	50201453615
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成14年 9月30日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成14年 9月27日
-------	-------------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [390000974]

1. 変更年月日 2001年 8月28日

[変更理由] 名称変更

住 所 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目16番8号 (NEC移動通信ビル)

氏 名 エヌイーシーモバイリング株式会社